事　　務　　連　　絡
令和３年６月２３日

各　都道府県、指定都市介護保険主管課（室）　御中

厚生労働省老健局高齢者支援課

介護施設・事業所等における災害時情報共有システムについて

介護保険行政の推進につきましては、日頃から御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議（令和３年３月９日）においてご案内のとおり、災害時における介護施設・事業所（以下「介護施設等」という。）の被害状況を国・自治体が迅速に把握・共有し、被災した介護施設等への迅速かつ適切な支援につなげるため、介護サービス情報公表システム（以下「情報公表システム」という。）に災害時情報共有機能を追加いたしました。

被災情報共有機能の利用にあたり、都道府県・指定都市において、介護施設等に対するＩＤの発行や緊急連絡先の把握等が必要となるため、必要な手続きについて依頼させていただきますので、ご協力のほどお願いいたします。

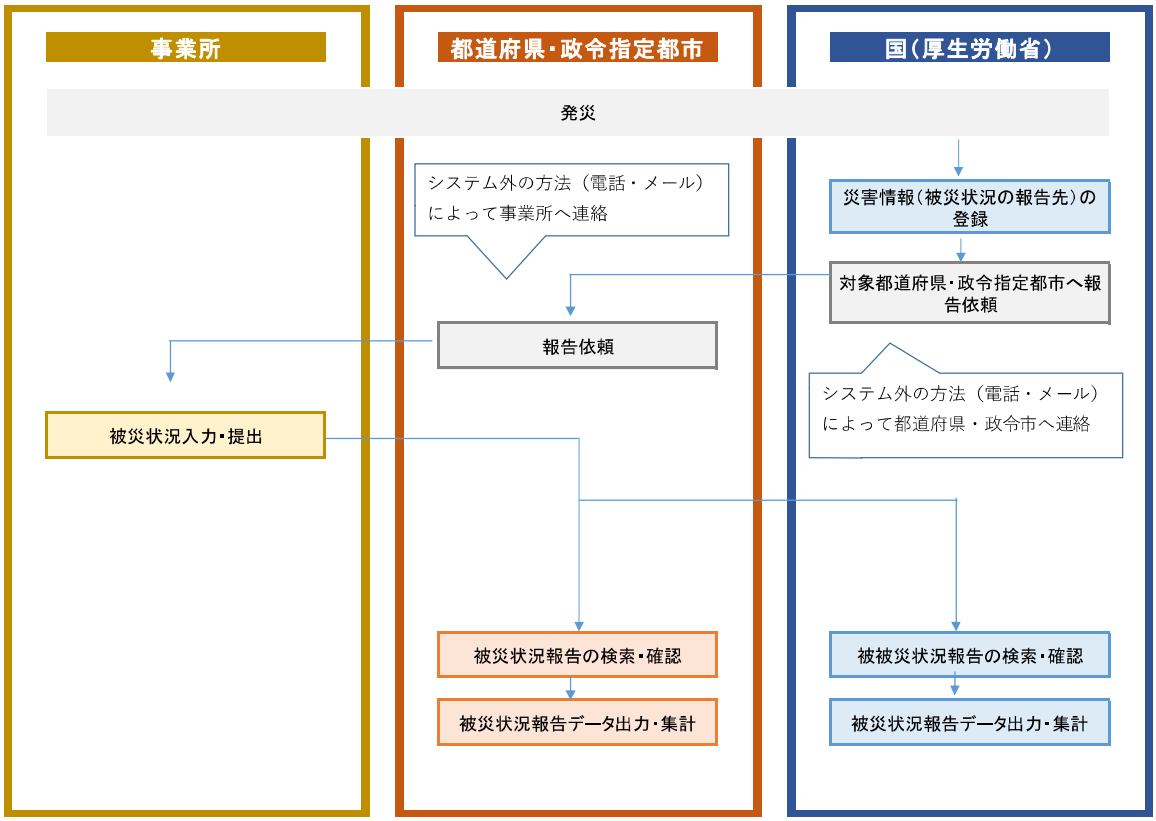
なお、都道府県・指定都市におかれましては、管内市区町村及び関係施設・事業所に対し、ご周知いただきますよう、お願いいたします。

（鹿児島県からお願い）
台風や大雨、地震などで厚労省から「災害情報の登録」依頼があった場合は、介護サービス情報公表システムを活用して、被害の有無や，復旧状況を必ず報告していただくことになっています。

※被害がある場合も、被害がない場合も必ず入力してください。
**　また、被害報告した場合で、復旧したときは、その旨を入力してください。**

（別紙１）

災害時情報共有システム（災害発生時のフロー）



（別紙２）

災害時情報共有システム　被災状況報告項目①

人的被害の状況		選択式	(01)人的被害なし (02)人的被害あり	必須入力
		入力式	(02-1)負傷者　●●人 (02-1-2)重傷者(医療機関への搬送又は受診が必要)●●人　(02-3)軽傷者(医療機関への搬送又は受診が不要)●●人 (02-2)死亡者　●●人 (02-3)行方不明者　●●人	任意入力
建物被害の状況	被害の規模	選択式	(01)被害なし (02)軽微な被害あり(推定被害80万円未満) (03)重大な被害あり(推定被害80万円以上)	必須入力
	被害の内容	選択式	(01)建物損壊　(01-1)全壊　(01-2)大規模半壊　(01-3)半壊　(01-4)一部損壊　(01-5)未定 (02)浸水被害　(02-1)床上浸水　(02-2)床下浸水 (03)雨漏り被害 (04)その他　※複数選択可	任意入力
		記述式	※建物被害の内容・建物被害があった場所等の詳細	任意入力
避難・開所の状況	入所施設	選択式	(01)避難の必要性なし (02)避難の必要性あり	必須入力
			(02-1)避難先の確保が困難 (02-2)避難先を調整中 (02-3)避難中	任意入力
			(02-3-1)避難先施設の所在市町村　※プルダウン選択式　(●●県　●●市)	任意入力
			(02-3-2)避難先施設種別　(01)他施設　(02)避難所　(03)病院　(04)その他	任意入力
		記述式	(02-3-3)避難先施設の名称	任意入力
		記述式	(03)避難の状況の詳細	任意入力
	入所施設以外	選択式	(01)支障なし(開所) (02)支障あり(閉所中)	必須入力※
			(02-1)代替受入先なし・代替受入先調整中 (02-2)代替受入先あり	任意入力
			(02-2-1)代替受入先施設の所在市町村　※プルダウン選択式　(●●県　●●市)	任意入力
		記述式	(02-2-2)代替受入先施設の名称	任意入力
		記述式	(03)開所の状況の詳細	任意入力
必要な人的支援の状況		選択式	(01)介護職員　(02)その他の職種(※看護師等)　(03)ボランティア　※複数選択可	任意入力
		記述式	※必要な人数・状況等の詳細	任意入力

災害時情報共有システム　被災状況報告項目②

ライフライン等の状況及び必要な支援の状況	電気の状況	選択式	(01)停電なし	必須入力
			(02)停電あり	
			(02-1)非常用自家発電なし	任意入力
			(02-2)非常用自家発電あり	
			(02-2-1)燃料が十分ある、もしくは定期的に補充可能	任意入力
			(02-2-2)燃料が2～3日分しかなく、その後については燃料確保の見通しなし	
			(02-2-3)今日の確保にも支障がある	
	電源車の支援	選択式	(01) 支援を要請（高圧）　(02) 支援を要請（低圧）　(03) 支援を要請（電圧不明）　(04) 支援不要	任意入力
	水道の状況	選択式	(01-1) 支援到着　(01-2) 支援未到着	任意入力
			(02-1) 支援到着　(02-2) 支援未到着	任意入力
			(01) 断水なし	必須入力
			(02) 断水あり	
			(02-1) 応急給水可能な受水槽・井戸設備なし	任意入力
			(02-2) 応急給水可能な受水槽・井戸設備あり	
	飲料水の状況	選択式	(01) 十分ある、もしくは定期的に補充可能	任意入力
			(02) ２～３日分しかなく、その後については確保の見通しなし	
			(03) 本日分の確保にも支障がある	
	生活用水の状況	選択式	(01) 十分ある、もしくは定期的に補充可能	任意入力
			(02) ２～３日分しかなく、その後については確保の見通しなし	
			(03) 本日分の確保にも支障がある	
	トイレの状況	選択式	(01) 使用可能	任意入力
			(02) 使用不可	
			(02-1) 応急対応可能な代替設備なし	任意入力
			(02-2) 応急対応可能な代替設備あり	
	給水車の支援	選択式	(01) 支援を要請　(02) 支援不要	任意入力
			(01-1) 支援到着　(01-2) 支援未到着	任意入力
	ガスの状況	選択式	(01) 供給あり	必須入力
			(02) 供給なし	
			(02-1) 応急可能な代替設備なし	任意入力
			(02-2) 応急可能な代替設備あり	
	冷暖房の状況	選択式	(01) 使用可能	必須入力
			(02) 使用不可	

災害時情報共有システム　被災状況報告項目③

物資の状況	支援が必要な物資	選択式	(01) 食料　(02) 飲料水　(03) 薬　(04) おむつ　(05) 衣服　(06) 毛布　(07) マスク (08) 消毒液　(09) その他 ※複数選択可	任意入力
		記述式	※支援が必要な物資の内容・数量等の詳細	任意入力
	食料の状況	選択式	(01) 十分ある、もしくは定期的に補充可能 (02) ２～３日分しかなく、その後については確保の見通しなし (03) 本日分の確保にも支障がある	任意入力
	燃料（灯油・ガソリン）の状況	選択式	(01) 十分ある、もしくは定期的に補充可能 (02) ２～３日分しかなく、その後については確保の見通しなし (03) 本日分の確保にも支障がある	任意入力
医療機器等の故障の状況		記述式	※医療機器等の故障の状況の詳細	任意入力

物資の状況	マスク	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(枚)	任意入力
	サージカルマスク	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(枚)	任意入力
	消毒液	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(l)	任意入力
	手袋	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(双)	任意入力
	ガウン	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(枚)	任意入力
	フェイスシールド	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(枚)	任意入力
	ゴーグル	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(個)	任意入力
	キャップ	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(個)	任意入力
	体温計(非接触型含む)	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(個)	任意入力
	パルスオキシメーター	選択式	なし あり	任意入力
		記述式	●●(個)	任意入力
	その他	記述式	※必要な物資を自由記述	任意入力

災害時情報共有システムに関するお知らせ

災害時情報共有システムをご存知ですか？

介護施設等の被災状況を迅速かつ正確に情報収集し、適切な支援につなげることができるよう、災害発生時における被災状況等を把握することを目的として国が構築したシステムです。

入力項目は多いのですか？

災害時の必須入力項目は、７項目をチェックするだけなので、短時間で入力することができます。

なお、システム入力により、支援の要請を行うこともできます。

入力必須項目	入力内容
① 人的被害の状況	・人的被害なし　・人的被害あり
② 建物被害の状況	・被害なし　・軽微な被害あり（推定被害80万円未満） ・重大な被害あり（推定被害80万円以上）
③ 避難の必要性	（入所施設）・避難の必要性なし　・避難の必要性あり
	（入所施設以外）・支障なし（開所）　・支障あり（閉所中）
④ 電気の状況	・停電なし　・停電中
⑤ 水道の状況	・断水なし　・断水中
⑥ ガスの状況	・供給あり　・停止中
⑦ 冷暖房の状況	・使用可能　・使用不可

※ 被害情報を入力いただいた場合には、国や都道府県・市町村において、支援の必要性を判断することができます。また、所管官庁等と被害情報を共有することにより、優先的な復旧に活用される場合もあります。

災害時情報共有システムに関する Q&A

Q　災害時情報共有システムにどこからログインすればよいのでしょうか？

A　ログインは、下記URLの「●●」に別添の都道府県番号を入力してアクセスしてください。

【事業所用URL】

https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/houkoku/●●/index.php

Q　災害時情報共有システムのログインIDやパスワードがわからず、システムにログインできません。どうしたらよいでしょうか？

A　事業所が所在する都道府県・指定都市において、IDの発行や初期パスワードの設定を行っています。所在する都道府県・指定都市の介護保険主管課までお問い合わせください。

Q　災害時情報共有システムは被害があった場合に入力すればよいのでしょうか？

A　被害がある場合も、被害がない場合も必ず入力してください。
被災地全体の被災状況を迅速かつ正確に把握し、必要な支援に繋げるためにも、速やかに入力いただけますようお願いします。

災害時情報共有システム改修のお知らせ

自治体からの御要望を踏まえ、令和５年度のシステム改修により、中核市と一般市区町村もシステムの閲覧が可能となりました。

これにより、管内の施設の被災状況を確認することができるようになりましたので、積極的にご活用ください。

別添

都道府県番号

都道府県名	都道府県番号
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24
滋賀県	25

都道府県名	都道府県番号
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
熊本県	43
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47

各都道府県介護保険担当課（室）
各市町村介護保険担当課（室）
各 介 護 保 険 関 係 団 体　御 中

← 厚生労働省　老健局　高齢者支援課

介　護　保　険　最　新　情　報

今回の内容

介護施設・事業所等における災害時情報共有システムに係る平時における物資の備蓄状況等報告機能の追加について

計 31 枚（本紙を除く）

Vol.1494

令和 8 年 4 月 13 日

厚生労働省　老健局　高齢者支援課

貴関係諸団体に速やかに送信いただきますようよろしくお願いいたします。

連絡先　ＴＥＬ：03-5253-1111（内線 3927）
ＦＡＸ：03-3595-3670

老高発 0413 第１号
令和８年４月 13 日

各 ｛ 都道府県 / 指定都市 / 中 核 市 ｝ 介護保険主管部（局）長　様

厚生労働省老健局高齢者支援課長
（　公　印　省　略　）

介護施設・事業所等における災害時情報共有システムに係る
平時における物資の備蓄状況等報告機能の追加について

介護施設・事業所等（以下「介護施設等」という。）における災害発生時における被災状況等を把握するシステム（以下「介護施設等災害時情報共有システム」という。）の運用については、平素より御理解と御協力賜り、御礼申し上げます。

「災害発生時における社会福祉施設等の被災状況の把握等について」（令和３年４月15日付け子発0415第４号、社援発0415第５号、障発0415第１号、老発0415第１号通知）においては、「電気、ガス、上下水道や通信などのライフラインの途絶、物流ネットワーク断絶による物資供給に支障が生じた場合に備え、入所者及び施設職員の最低でも３日間の生活に必要な食料及び飲料水、生活必需品並びに燃料等の備蓄に努めるよう要請を行うこと。また、併せて都道府県及び市区町村においても、災害時に社会福祉施設等に対し必要物資を供給することができる体制の構築について、民間事業者を交えて検討すること。」とされており、平時より予め都道府県等が管内介護施設等の備蓄状況を把握していくことは災害発生時の支援方策の検討において有効な情報となります。

また、「物資の確保に関するガイドライン」（令和６年８月 30 日内閣感染症危機管理監決裁）において、「国は、社会福祉施設における個人防護具の備蓄状況やその補充のために必要な状況の把握について、災害時に活用しているシステムの利用も含め、検討を進める」とされたところです。

このため、自然災害及び次の感染症危機の発生時等における介護施設等への支援方策の検討をより有効に行う観点から、令和７年度末から介護施設等災害時情報共有システムに災害備蓄物資や感染症対策のための物資等の備蓄状況を把握するための報告機能を追加し運用を開始したところです。

つきましては、各都道府県、指定都市又は中核市（以下「各都道府県等」という。）におかれましては、管内の市区町村（指定都市及び中核市を除く。以下同じ。）及び管内介護施設等に対して、本機能に係る周知を図るとともに、管内介護施設等に対して、本機能を活用した物資等の備蓄状況等の報告に対する協力を依頼いただくようお願いします。

なお、本追加機能については、随時の報告及び報告内容の更新が可能となっておりますが、予見不能な自然災害や次の感染症危機等に備える観点から、各都道府県等におかれてましては、**令和８年４月30日（木）まで**に管内介護施設等の入力が完了するよう、特段の御配慮をお願いいたします。

記

１　報告の対象となる介護施設等

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、老人短期入所施設、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所、生活支援ハウス

２　物資の備蓄状況等報告機能における入力内容

①　災害対策

- 飲料水（備蓄量、更新予定日）
- 生活用水（受水槽、ポリタンク等の有無）
- 食料品（備蓄量、更新予定日）
- 簡易トイレ（使用可能回数）
- 国土強靱化の状況（耐震化、ブロック塀、水害対策、非常用自家発電設備の整備状況等）
- 業務継続計画（BCP）の策定状況
- 立地状況（災害レッドゾーン、災害イエローゾーン等）
- 福祉避難所の指定状況

②　感染症対策

- 医療用（サージカル）マスク（備蓄量、使用量）
- N95 マスク（備蓄量、使用量）
- アイソレーションガウン（備蓄量、使用量）
- フェイスシールド（備蓄量、使用量）
- 非滅菌手袋（備蓄量、使用量）
- 業務継続計画（BCP）の策定状況

３　物資の備蓄状況等の報告機能に係る留意点

本機能の追加により、各都道府県等・市区町村においては、管内の介護施

設等における平時の災害備蓄物資や感染症対策のための物資等を把握することが可能となり、事前に把握したこれらの情報も踏まえた救援物資の支援計画の検討を行うとともに、災害発生時には、救援物資の効率的かつ重点的な支援を行うことが可能となります。

なお、備蓄物資等の報告は、物資ごとの有効期限の確認と併せて、定期的に行うよう管内の介護施設等に指導するとともに、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課から別途お知らせする災害時情報共有システムを活用した訓練や、各都道府県等、市区町村において独自に実施される災害時情報共有システムを活用した訓練の際などにも、必要に応じて報告内容の確認・更新を行うことの徹底をお願いします。

また、本機能における報告（入力）内容の一部は、指定基準に基づき作成する業務継続計画（BCP）に基づき、介護施設等が把握している内容となっておりますので、介護施設等に対し報告（入力）依頼を行う際は、介護施設等の報告（入力）負担の軽減を図るとともに、実効性のある対応を促す観点から、その旨併せて周知願います。

４　操作方法等

災害時情報共有システムにおける本機能に係る操作方法や入力方法等については、システム上の操作マニュアル（別添１・２参照。全体版は災害時情報共有システムのＨＰ参照）を参照ください。

なお、都道府県等及び市町村においては、管内の介護施設等の備蓄状況等についてＣＳＶ形式による一覧化も可能となっていますので、自然災害等の発生時における対策の検討にも活用ください。

また、操作方法等について疑義等が生じた場合には、以下の介護施設等災害時情報共有システムに関する照会先までお問い合わせください。

【問合せ先】helpdesk@kaigokensaku.mhlw.go.jp

別添２：事業所向け操作マニュアル（備蓄・被災状況報告編）（抄）

3章 備蓄状況報告

3.1. 備蓄状況を報告する／備蓄状況報告を更新する

(1) 備蓄状況報告（入力）画面を開く

① 業務メニューで「備蓄状況の報告」をクリックします。



② 備蓄状況報告（入力）画面が表示されます。



(1) 関連事業所の確認と選択

※　「関連事業所選択」が表示されていない場合は、「(2)報告対象項目の事前確認」へお進みください。

ログインしている事業所と同一の場所で備蓄品を管理している事業所を、同じ備蓄情報としてまとめて報告する機能になります。

事業所番号が同一の事業所が存在する場合、「関連事業所選択」に「事業所名／サービス名」が表示されますので、同じ備蓄情報としてまとめて報告を行うか、個別で報告を行うかをご選択ください。

※　事業所番号が異なる場合は、「関連事業所選択」には表示されません。

※　事業所の状態が「指定取消」「廃止」の場合は表示されません。

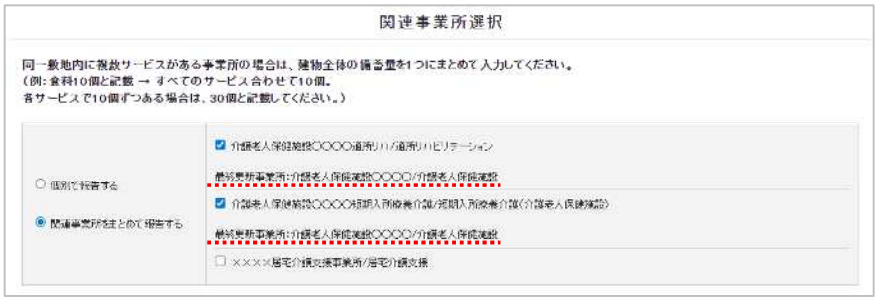
● 同じ備蓄情報としてまとめて報告する場合

同じ備蓄情報としてまとめて報告を行う場合は、「関連事業所をまとめて報告する」を選択後、該当の事業所をチェックしてください。



【更新（前回報告済）の場合】

前回報告内容がある場合は、まとめて報告を行った事業所名の下に「最終更新事業所」が表示されます。



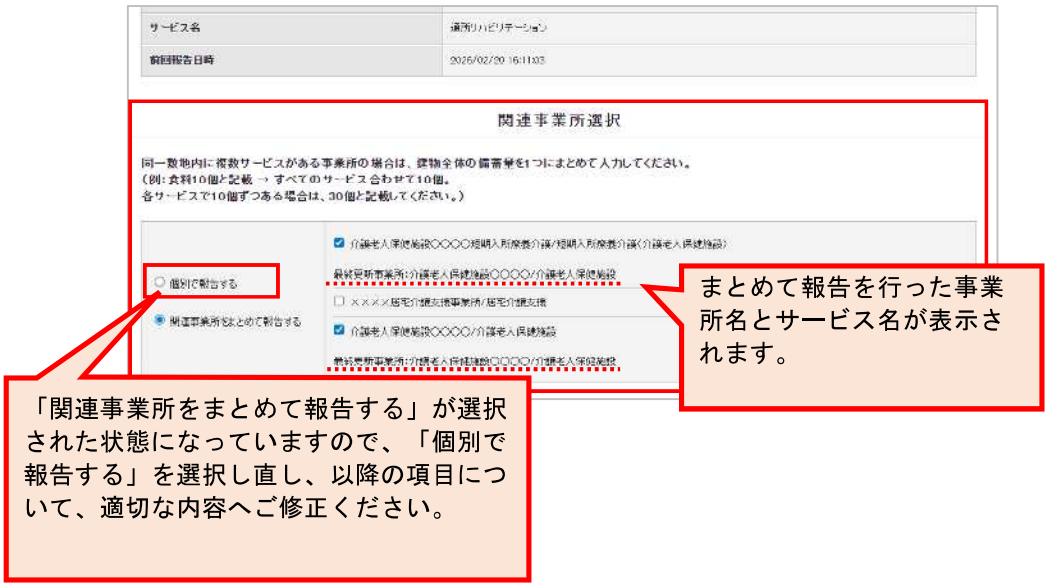
● 個別で報告する場合

個別で報告する場合は、「個別で報告する」をご選択ください。



● まとめて報告された事業所が個別で報告を行う場合

まとめて報告された事業所側では、「関連事業所をまとめて報告する」が選択された状態で表示されますので、「個別で報告する」を選択します。また、以降の項目では、数量など、まとめて報告が行われた際の内容になっていますので、適切な内容へご修正ください。



(2) 報告対象項目の事前確認

報告対象は以下の通りです。事前に数量などを確認されることをお勧めいたします。

関連事業所を同じ備蓄情報としてまとめて報告する場合、全体の備蓄量を入力してください。

例）３事業所分をまとめて報告する場合：

報告対象の３事業所で合わせて 10 個　→ 10 と入力

３事業所で各 10 個ずつ　→ 30 と入力

【災害対策の項目】

中項目名		小項目名／内容	備考
BCPの策定状況		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	ファイルアップロード（任意）	PDFファイルのみ
立地状況		災害レッドゾーン、　災害イエローゾーン、　それ以外　　（**※いずれかを選択**）	
	災害レッドゾーン選択時	（**※当てはまるものを選択**） ☐ 災害危険区域（出水等）〈建築基準法〉 ☐ 土砂災害特別警戒区域〈土砂災害警戒区域等における土砂災害防災対策の推進に関する法律〉 ☐ 地すべり防止区域〈地すべり等防止法〉 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域〈急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律〉 ☐ 津波災害防災特別警戒区域〈津波防災地域づくりに関する法律〉	
	災害イエローゾーン選択時	（**※当てはまるものを選択**） ☐ 浸水想定区域（洪水・雨水出水・高潮）〈水防法〉 ☐ 土砂災害警戒区域＜土砂災害警戒区域等における土砂災害防災対策の推進に関する法律＞ ☐ 浸水被害防止区域〈特定都市河川浸水被害対策法〉 ☐ 都市洪水想定区域、都市浸水想定区域＜特定都市河川浸水被害対策法＞ ☐ 津波災害警戒区域・津波浸水想定（区域）＜津波防災地域づくりに関する法律＞	

（次のページへ続く）

（前ページからの続き）

国土強靭化対策の状況	耐震化		旧耐震基準（S56以前）、　新耐震基準（S56以降）　（**※いずれかを選択**）		
	ブロック塀		なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	（**※いずれかを選択**） 安全確認の結果を踏まえた対応（改修等）済み 安全確認の結果、改修の必要性がない 安全確認の結果、改修の必要性はあるが対応未済み 安全確認をしていない		
	水害対策		なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	対策の内容	（テキスト2,000文字以内）	
	非常用自家発電設備		なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	発電容量	平時の６割程度以上、平時の６割程度未満　（**※いずれかを選択**）	
			燃料の備蓄状況	備蓄あり、　備蓄なし　（**※いずれかを選択**）	
			あり選択時	稼働時間	_____時間程度分	小数点入力不可
				燃料の容量	_____キロリットル	小数点入力不可
				燃料の種類	（**※いずれかを選択**） A重油、　軽油、　重油、　ガソリン、 LPガス、　都市ガス、　その他	
				その他選択時	※その他　（テキスト2,000文字以内）	
				備蓄燃料が不足した場合の対応（配送契約等）	（テキスト2,000文字以内）	
			発電機の給油口の規格	（**※セレクトボックスからいずれかを選択**） 外ネジ・1.5インチ、　外ネジ・2インチ、　外ネジ・2.5インチ、 外ネジ・3インチ、　外ネジ・3.5インチ、　外ネジ・4インチ、 内ネジ・1.5インチ、　内ネジ・2インチ、　内ネジ・2.5インチ、 内ネジ・3インチ、　内ネジ・3.5インチ、　内ネジ・4インチ、 ワンタッチ・1.5インチ、　ワンタッチ・2インチ、 ワンタッチ・2.5インチ、　ワンタッチ・3インチ、 ワンタッチ・3.5インチ、　ワンタッチ・4インチ、　その他		
			その他選択時	その他	（テキスト2,000文字以内）	
備蓄物品	飲料水			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	次期更新予定日	yyyy/mm/dd　（例：2025/04/01）		西暦で入力
			備蓄量	____リットル		小数点入力不可
			人数　×　日数相当	____人　×　____日相当		小数点入力不可
	生活用水（簡易トイレ、清拭、清潔保持のために用いるもの）			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	受水槽	なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
				あり選択時	備蓄量	_____リットル	小数点入力不可
			ポリタンク等	なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
				あり選択時	備蓄量	_____リットル	小数点入力不可
			その他（地下水をろ過して活用するための設備等）	（テキスト2,000文字以内）		
	食料品			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	次期更新予定日	yyyy/mm/dd　（例：2025/04/01）		西暦で入力
			備蓄量	_____日分		小数点入力不可
	簡易トイレ			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
		あり選択時	備蓄量	_____回分		小数点入力不可
	災害用備蓄倉庫			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
災害時の支援に係る特記事項	福祉避難所の指定			なし、　あり　（**※いずれかを選択**）		
	その他（任意）			（テキスト2,000文字以内）		

【感染症対策の項目】

中項目名	小項目名／内容	備考
BCPの策定状況	あり、　なし　（**※いずれかを選択**）	
あり選択時	ファイルアップロード（任意）	PDFファイルのみ

（次のページへ続く）

（前ページからの続き）

【備蓄物品の項目】

中項目名	小項目名／内容			備考
備蓄物品の報告	医療用（サージカル）マスク		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	備蓄量、使用量（平時、感染拡大時）	_____枚　　使用量（平時_____枚、感染拡大時_____枚）	小数点入力不可
	N95マスク		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	備蓄量、使用量（平時、感染拡大時）	_____枚　　使用量（平時_____枚、感染拡大時_____枚）	小数点入力不可
	アイソレーションガウン		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	備蓄量、使用量（平時、感染拡大時）	_____枚　　使用量（平時_____枚、感染拡大時_____枚）	小数点入力不可
	フェイスシールド		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	備蓄量、使用量（平時、感染拡大時）	_____枚　　使用量（平時_____枚、感染拡大時_____枚）	小数点入力不可
	非滅菌手袋		なし、　あり　　（**※いずれかを選択**）	
	あり選択時	備蓄量、使用量（平時、感染拡大時）	_____枚　　使用量（平時_____枚、感染拡大時_____枚）	小数点入力不可
その他（任意）	（テキスト2,000文字以内			

(3) 備蓄状況を入力する

備蓄状況を入力します。

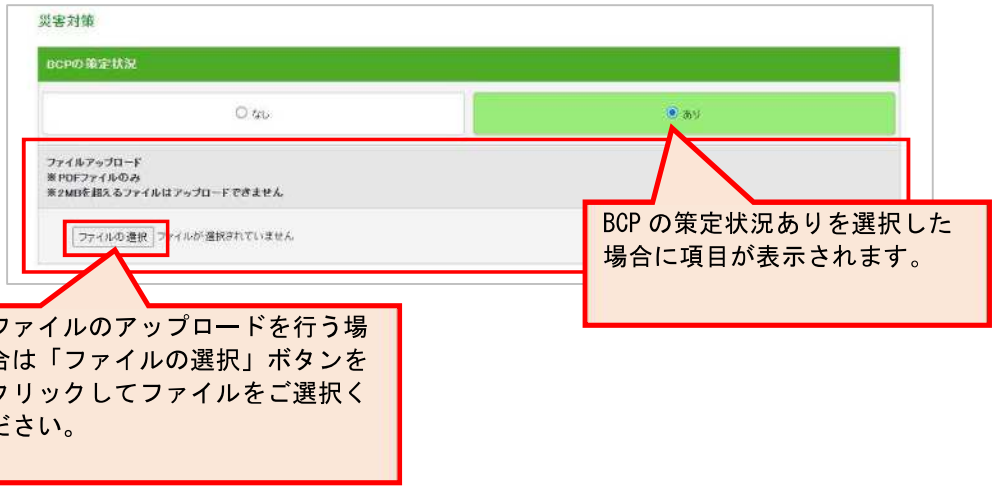
！ 関連事業所を同じ備蓄情報としてまとめて報告する場合

■ 関連事業所について、同じ備蓄情報としてまとめて報告する場合は、全体の備蓄量を入力してください。
例）３事業所分をまとめて報告する場合：
報告対象の３事業所で合わせて 10 個　→ 10 と入力
３事業所で各 10 個ずつ　→ 30 と入力

① 災害対策の入力

1. BCP の策定状況

BCP の策定状況について「あり・なし」を選択します。ファイルのアップロードは任意となりますので、アップロードを行いたい場合は、「ファイル選択」よりファイルをご選択ください。



！ アップロード可能なファイルについて

■ PDF ファイルのみアップロード可能です。

■ 2MB を超えるファイルはアップロードできません

■ 当システムではアップロードファイルの無害化を行っております。対象ファイルや無害化の対象については「P エラー！ ブックマークが定義されていません。エラー！ 参照元が見つかりません。エラー！ 参照元が見つかりません。」をご参照ください。

1. 立地状況

立地状況について入力します。

【災害レッドゾーンを選択した場合】



【災害イエローゾーンを選択した場合】



2.　国土強靭化対策の状況

国土強靭化対策の状況について入力します。

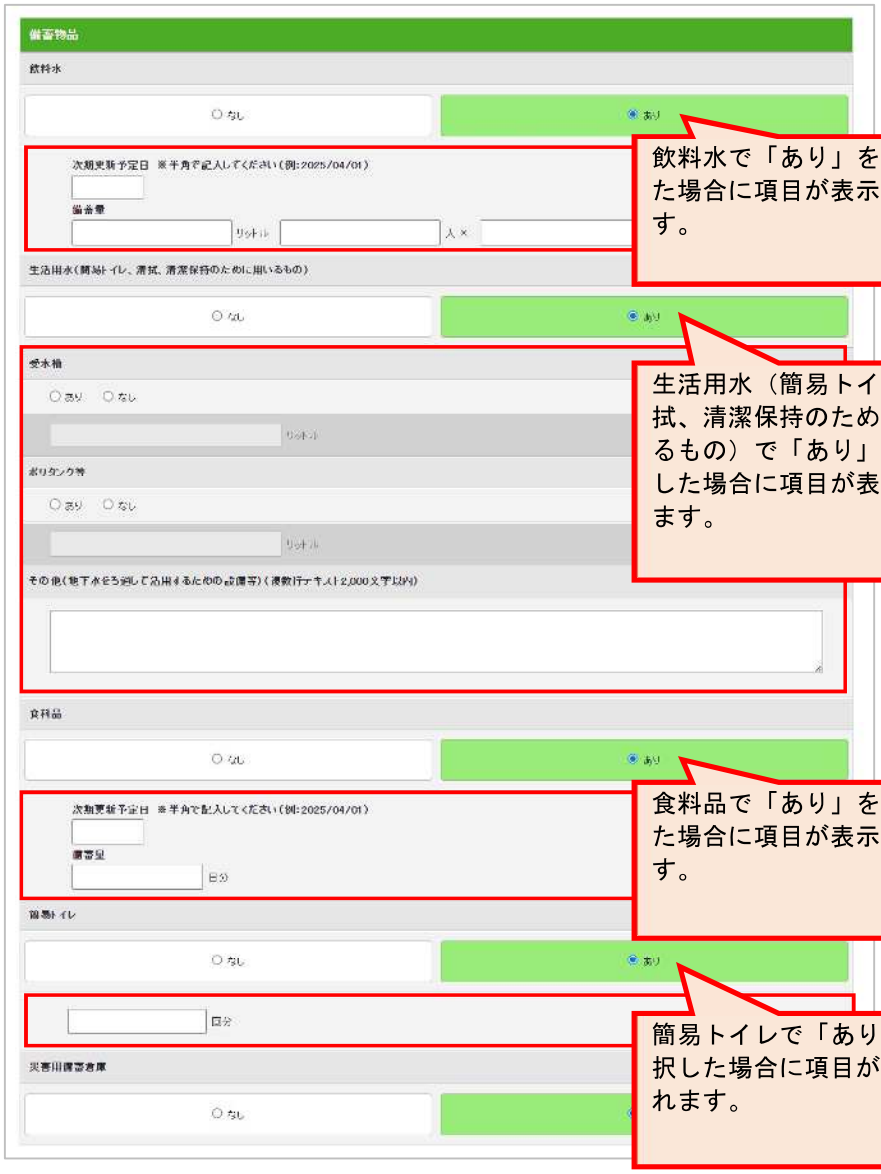
※「燃料の備蓄状況」では、小数点での入力はできません。



3.　備蓄物品（※飲料水、食料品等）

飲料水、食料品等の備蓄物品について入力します。

※各項目の「備蓄量」は、小数点での入力はできません。



4. 災害時の支援に係る特記事項

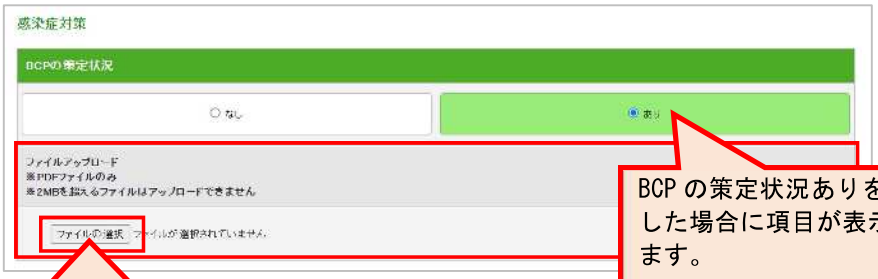
災害時の支援に係る特記事項について入力します。



① 感染症対策の入力

BCP の策定状況

BCP の策定状況について「あり・なし」を選択します。ファイルのアップロードは任意となりますので、アップロードを行いたい場合は、「ファイル選択」よりファイルをご選択ください。



BCP の策定状況ありを選択した場合に項目が表示されます。

ファイルのアップロードを行う場合は「ファイルの選択」ボタンをクリックしてファイルをご選択ください。

！ アップロード可能なファイルについて

- PDF ファイルのみアップロード可能です。
- 2MB を超えるファイルはアップロードできません
- 当システムではアップロードファイルの無害化を行っております。対象ファイルや無害化の対象については「P エラー! ブックマークが定義されていません。エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。」をご参照ください。

② 備蓄物品の入力

1. 備蓄物品の報告（※マスク、フェイスシールド等）

マスク、フェイスシールド等の備蓄物品について入力します。

※各項目の「備蓄量」は、小数点での入力はできません。



2. その他（任意入力）

必要に応じてその他を入力します。



③　入力内容を確認して報告を行う

1.　入力が完了しましたら、画面下部の「確認する」ボタンをクリックします。



！ エラーが表示されたら

■　「確認する」ボタンクリック時、登録チェックが行われます。問題がある場合は、項目の背景色が黄色になり、画面上部にエラー内容が表示されますので、修正の上、再度「確認する」ボタンをクリックしてください。

【エラー画面の例】



2. 備蓄状況報告（確認）画面が表示されますので、画面下部の「報告する」ボタンをクリックします。



3. 入力内容を報告し業務メニューへ遷移します。画面の上部に「・備蓄状況の報告内容を保存しました。」が表示されていることをご確認ください。

